## 平成 23 年度東郷町産業まつり事業報告書

【日 時】 平成23年11月13日(日)

【場 所】 愛知県東郷町 イーストプラザ『いこまい館』2階

【来場者数】 19,000人(東郷町発表)

【内 容】 恒例となっている愛知中部水道企業団管内5市町の産業祭が本年も 11 月第 1 週・第 2 週の日曜日に夫々の市町で開催され、愛知中部水道企業団ブースに出展協力を行いました。

第29回東郷町文化産業まつりは快晴に恵まれ、11月だというのに20度を超える暑さで、10時のイベントスタート前から多くの市民が無料配布に長蛇の列を作り、大変賑わっていました。また開会式では愛知用水通水50周年に因み、町長や議長が水道の水源域としての木曽地域の役割について触れ、変わらぬ交流を訴えていました。交流の絆として東郷町から王滝村にカヌー2艇の目録が贈呈されると、瀬戸王滝村長から村内の90年生のひのきの間伐材で作った感謝状が贈られ、水源を守るための森林整備の重要性についてPRし、市民へ理解を求めていました。

木曽広域連合の出店場所は、昨年同様イーストプラザいこまい館 2 階で、ひのきの箸づくり体験と観光PR、木曽どぶろく研究会に協力を依頼してのどぶろくの試飲販売の展開を図りました。どぶろくの試飲販売は昨年に続き 2 年目ということもあり売れ行きは好調で、お昼頃には持参したどぶろくが完売してしまい、午後に見えたお客様には丁重にお断りしていました。(どぶろく販売本数:大瓶(720ml):10 本、小瓶(330ml):15 本)

またひのき箸づくり体験も子供から大人まで幅広い人気があり、集客の弱い2階会場にしてはまずまずの盛況ぶりでした。(体験者数:23人)



















